

平成27年度 事業報告書

社会福祉法人 名古屋市熱田区社会福祉協議会

はじめに

平成27年度は、公募委員とともに、新たな課題や取り組む実施項目を検討した第3次地域福祉活動計画「みんなでつながろう あったかあつた」の2年目として各事業を実施してまいりました。

地域福祉の推進におきましては、地域福祉推進協議会が広く区民に認知され、学区レベルでの地域福祉活動の中心的存在となるように、高齢者・障がい者の見守りなど近隣住民で支え合う「ふれあいネットワーク活動」や「ふれあい・いきいきサロン活動」を推進するとともに、「支えあいマップ」づくりを提案し、区役所と連携して町内会単位での地域支えあい活動を支援してまいりました。

また、平成26年度から受託した名古屋市地域力の再生による生活支援推進事業（地域支えあい事業）を受託し、3学区（白鳥・船方・大宝）に加え新たに高蔵学区において、地域の高齢者等が抱えるちょっとした困りごとを元気な高齢者を中心とする地域住民が解決する仕組みづくりを行いました。

ボランティアセンターの運営では、ボランティア連絡協議会「あつたボランティアねっと」と協働して、区民のニーズにあったボランティアの養成事業やさまざまな場面においてボランティア・ネットワークを活かした事業展開を目指し、熱田区内でのボランティア活動がより一層活性化されるように努めてまいりました。

また、災害に関する情報交換や啓発活動並びに災害発生時には被災者の生活復旧の支援を行う「あつた災害ボランティアネットワーク」と協働し、区水防訓練、区総合防災訓練等でのPR活動を行うとともに、防災講座を開催し、防災面においても啓発を行ってまいりました。

名古屋市熱田福祉会館・児童館の運営については、外部委員によるサービス向上委員会を開催し、サービスの質の向上を図りながら様々な事業を実施いたしました。特に、併設館の強みを生かし、児童館・福祉会館合同による2回のまつり（夏・春）の実施を始め、利用者同士が触れ合うことができる世代間交流事業に力を入れてまいりました。

在宅分野における熱田区デイサービスセンターにおきましては、要介護の高齢者を対象にした通所介護事業、要支援の高齢者を対象にした介護予防通所介護事業を実施しておりますが、これからもご利用様が長く在宅生活を続けられる様、またご家族の介護負担の軽減を図るため、利用時間帯の多様化を図り、よりデイサービスを使いやすくするとともに、個別機能訓練・運動器向上事業におきましては専門の理学療法士を配置し、ご利用者様の自宅生活に必要な運動などの指導を専門的に行ってまいりました。地域貢献の一環として地域にある「サロン」に職員が出向き、回想法や運動などの活動を行ってまいりました。

また名古屋市社会福祉協議会が運営しております「熱田区いきいき支援センター」の体

制強化を図り、二次予防事業対象者に対する介護予防事業、要支援者に対する予防給付のケアマネジメント業務をはじめ、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務を実施するとともに、認知症高齢者を介護する家族を支援するための教室やサロンを実施し、日ごろの悩みなどの情報交換や交流会を実施してまいりました。

また、認知症初期集中支援チームと認知症地域支援推進員を配置し、個別ケースへの対応や市民への啓発、認知症ケアパス作成に取り組むなど高齢者のニーズに適切に対応できるサービスにつなぐワンストップ相談窓口としての役割も担ってまいりました。

居宅介護支援事業、訪問介護事業の熱田区における拠点である熱田区介護保険事業所に対しては引き続き協力し、お客様が安心して地域で暮らし続けられる介護保険サービスの提供に努めるとともに、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律障害福祉サービス」等の居宅介護事業においても質の高いサービスの提供に努めてまいりました。

そして、子ども会、学童保育への支援、福祉教育への協力や地域福祉推進協議会の活動を通して、児童、青少年の健全育成を図るとともに、障がい者などの当事者組織や区内の社会福祉関係団体の活動を支援し、熱田区の福祉事業のさらなる推進を図ってまいりました。



〈サロン研修交流会〉



〈サマーボランティアスクール〉



〈災害ボランティアネットワークの総合防災訓練参加〉



〈児童館・福祉会館合同まつり〉

I 実施事業

1 地域福祉の拠点づくり

(1) 小地域福祉活動の推進

ア 地域福祉推進協議会の活性化

(ア) ふれあいネットワーク活動の支援

地域住民を巻き込んださりげない日常の見守り活動である「ふれあいネットワーク活動」の支援を行ないました。

(イ) ふれあい・いきいきサロンの活動支援

既存のサロンからの運営に係る相談に応じたり、新規開設される区民の方を支援する等の活動支援を行ないました。また、新たに住み慣れた地域において高齢者が安心して生活できるよう、生活支援推進のためのネットワークを構築し高齢者の支援を進めるための協議を行うことを目的に、区内の生活支援実践者及び行政関係者等が参加して生活支援部会を開催しました。さらに、区内のサロン運営者が一同に会した研修交流会を企画、開催し、情報交換、課題等の解決支援を行ないました。

○生活支援部会

期日：2月22日（月） 場所：在宅サービスセンター 部会員数 8人

○サロン研修交流会（地域支えあい事業報告会も併せて実施）

期日：2月25日（木） 場所：在宅サービスセンター 参加者数 30人

(ウ) ふれあい・交流事業の充実

各学区で実施している地域住民のふれあいや交流を目的とした事業などの活動を支援しました。

(I) 研修会等の実施

○ 地域福祉推進協議会研修会

地域福祉推進協議会構成員を対象に、地域支えあい事業の取り組みや新しい総合事業との関係について学ぶ研修会を開催しました。

期日：3月10日（木） 場所：在宅サービスセンター 参加者数 22人

○ 地域福祉推進協議会事務説明会

地域福祉推進協議会役員等を対象に、助成金の申請・報告に関する事務手続きの説明会を開催しました。

期日：3月10日（木） 場所：在宅サービスセンター 参加者数 19人

○ ふれあい給食ボランティア研修会

ふれあい給食ボランティアを対象に、食品衛生に関する講話とおいしいお茶の淹れ方講座を行ないました。

期日：3月3日（木） 場所：在宅サービスセンター 参加者数 19人

イ 地域力の再生による生活支援推進事業（地域支えあい事業）の実施

(ア) ご近所コーディネーターによる相談窓口の設置

困りごとや悩みごとの相談の受付、相談内容の解決に向けてご近所ボランティアの派遣調整を行うご近所コーディネーターを委嘱し、住民にとって身近な

場所であるコミュニティセンターに相談窓口の開設及び支援を行いました。

(1) 活動の実績

学 区	①相 談窓 口 開設 日数	②ボラン ティア 登録人数	③ボラン ティア 実人数	④認 定事 業数	⑤10～3月 活動ポイント計	内 訳		⑥ポ イント還元 金額（円）
						市認定事業 ポイント （高齢者対 象）	社協認定事 業ポイント （その他）	
白 鳥	89	72	72	13	6,886	6,788	98	68,860
船 方	94	101	99	17	8,744	8,528	216	87,440
大 宝	94	108	75	11	5,350	5,216	134	53,500
高 蔵	45	72	64	13	3,858	3,433	425	38,580
合 計	322	353	310	68	24,838	23,965	873	248,380

(ウ) 活動の例

蛍光灯の取替、給湯器の電池交換、簡単な修繕、通院の付き添い、お話相手、ゴミ出し、資源回収の手伝い、在宅介護補助、高齢者サロン・子育てサロンの運営、高齢者給食会の運営 など

(2) 地域福祉推進の基盤整備

ア 在宅サービスセンターの機能強化

(ア) 施設設備の有効活用

社会福祉・ボランティア関係資料閲覧コーナー（情報・相談コーナー）を区民に広くPRするとともに、閲覧コーナーに設置している資料の充実に努めました。

(イ) 多様な施設利用

在宅サービスセンターを地域福祉活動の拠点とする地域団体・ボランティア等が行なう子育てサロン、会議・研修等に研修室・ボランティアルーム等の貸し出しを行ないました。

利用実績：P.14「Ⅱ在宅サービスセンターの運営」参照

イ ボランティアセンターの機能強化

(ア) ボランティア登録数

団体 81 団体（2,312人）
個人 86 人

(イ) ボランティア相談の充実

ボランティア活動の活性化を目的に、ボランティア相談を受け付けました。

ボランティア相談件数 66件

(ウ) ボランティア情報紙の充実

ボランティアに関する情報を集積し、広く区民に発信していくために、ボラン

ティア情報紙「あつたボランティア通信」を発行しました。

年9回発行 No.55～63

(I) ボランティア連絡協議会「あつたボランティアねっと」との協働

「あつたボランティアねっと」と協働しボランティア活動の啓発と活性化を図るための事業に取り組むとともに、「あつたボランティアねっと」の活動を支援しました。

【運営委員会】毎月1回 土曜日

連絡協議会事業・運営等協議検討〔団体会員：13、個人会員：7〕

- ① 4月25日 ② 5月23日 ③ 6月20日 ④ 7月25日 ⑤ 8月22日
- ⑥ 9月26日 ⑦ 10月17日 ⑧ 11月28日 ⑨ 12月19日
- ⑩ 1月23日 ⑪ 2月29日 ⑫ 3月26日

【実施事業】

- ① 4月25日（土）ボランティア研修「折り紙で素敵な作品できあがり」
- ② 6月9日（火）沢上中学校 車いす体験授業 ボランティア派遣
- ③ 8月22日（土）ボランティア交流会「ボランティアふれあいひろば」
- ④ 9月6日（日）熱田区総合防災訓練 ボランティア派遣
- ⑤ 10月11日（日）熱田区区民まつり 参加
- ⑥ 10月25日（日）あつたかあつた・福祉フェスタ2015 参画
- ⑦ 10月27日（火）名フィル福祉コンサート会場運営ボランティア派遣
- ⑧ 11月14日（土）ボランティア講座「外出支援ボランティア体験講座」
車いす介助体験
- ⑨ 11月26日（木）千年小学校高齢者疑似体験授業 ボランティア派遣
- ⑩ 11月27日（金）赤い羽根共同募金活動 ボランティア派遣
- ⑪ 12月5日（土）みなと医療生協熱田文化祭 車いす介助ボランティア派遣
- ⑫ 12月12日（土）ボランティア講座「外出支援ボランティア体験講座」
視覚障がい者ガイド体験
- ⑬ 1月23日（土）10周年事業 ピアニストによる「コンサート&トーク」
- ⑭ 2月8日（月）野立小学校 高齢者疑似体験授業 ボランティア派遣
- ⑮ 2月10日（水）野立小学校 車椅子体験授業 ボランティア派遣
- ⑯ 2月15日（火）野立小学校 聴覚障がいについての授業ボランティア派遣
- ⑰ 3月26日（土）交流イベント

(II) あつた災害ボランティアネットワークとの連携・活動支援

「あつた災害ボランティアネットワーク」、区役所と連携し、災害に強いまちづくりに向けた防災啓発に取り組むとともに、「あつた災害ボランティアネットワーク」の活性化を図るための活動を支援しました。

【定例会】毎月 第2土曜日

- ① 4月11日 ② 5月2日 ③ 6月13日 ④ 7月4日 ⑤ 8月8日
- ⑥ 9月12日 ⑦ 10月3日 ⑧ 11月14日 ⑨ 12月12日 ⑩ 1月9日
- ⑪ 2月20日 ⑫ 3月5日

【実施内容】

- ① 出前講座 3回（大宝）

- ② 総合水防訓練・総合防災訓練ブース出展
- ③ 熱田区 HUG 訓練運営補助（10月）
- ④ 区民まつりへの参加協力
- ⑤ あったかあつた・福祉フェスタへの参加協力
- ⑥ 熱田区防災公開講座運営協力1月15日（金）
- ⑦ 防災講座パッククッキング&クロスロードゲーム
- ⑧ 各種研修会・セミナーへの会員参加



<図上訓練（区総合水防訓練にて）>

2 在宅福祉サービス事業の推進

(1) 介護保険サービス事業等の推進

ア デイサービスセンターの充実

(ア) お客様の状態に合わせて体を動かせる機能訓練の充実（機能訓練加算Ⅱの取得）

機能訓練指導員による直接指導により、個々の身体状況にあわせた運動プログラムを行い機能低下を防止する運動を行いました。

(イ) 認知症予防への取り組み

回想法やくもん学習療法を導入し、認知症の予防に取り組みました。

(ロ) 地域貢献としての「サロン」への職員の派遣

デイサービス職員を地域の「サロン」へ派遣し、参加者への回想法や運動を通じて認知症予防や筋力低下の防止などの啓発に取り組みました。

(ハ) お客様の個性を重視したレクリエーションの実施

個別レクリエーションの多彩な展開やお客様の趣味に合わせた活動など、お客様個人を大切にしたいレクリエーションを多数実施しました。

イ デイサービスセンターの利用状況

年間 1 日平均利用者数 **27.9人**

【月間延利用者数と 1 日平均利用者数】 (人)

月	運営日数	延利用者数	1 日平均利用者数	月	運営日数	延利用者数	1 日平均利用者数
4月	26	686	26.4	10月	27	750	27.8
5月	26	694	26.7	11月	25	711	28.4
6月	26	716	27.5	12月	24	716	29.8
7月	27	765	28.3	1月	24	720	30.0
8月	26	707	27.2	2月	25	712	28.5
9月	25	694	27.8	3月	27	731	27.1
合 計					308	8,602	27.9

(2) 在宅福祉サービスの充実

ア 在宅福祉サービスの充実

(ア) 高齢者はつらつ長寿推進事業の実施

地域の身近な場所において、地域ボランティアとの協働により健康増進活動及びレクリエーションなどの介護予防活動の普及並びに啓発を通じて介護予防への理解を促し、高齢者の自主活動又は地域活動等への参加促進を図ることを目的に実施しました。

【利用実績】

(人)

場 所	曜 日	時 間	上半期			下半期		
			実参加者数	延参加者数	延ボランティア数	実参加者数	延参加者数	延ボランティア数
高蔵コミセン	毎週月曜日	10:00~12:00	23	405	53	23	413	45
在宅サービスセンター		13:30~15:30	26	492	93	26	474	108
大宝コミセン	毎週火曜日	10:00~12:00	24	492	45	24	425	41
千年コミセン		13:30~15:30	21	341	59	23	401	53
白鳥コミセン	毎週木曜日	10:00~12:00	23	530	66	23	455	70
旗屋コミセン		13:30~15:30	22	397	52	23	439	50
野立コミセン	毎週金曜日	10:00~12:00	24	472	17	23	443	30
船方コミセン		13:30~15:30	25	490	45	25	489	54
合 計			188	3619	430	190	3539	451

(イ) 寝具クリーニング事業の拡充

介護保険の要支援・要介護認定を受けているひとり暮らし高齢者等を対象に、寝具クリーニングを実施しました。

利用者数 81人

(ウ) 在宅介護用品貸出事業の充実

介護保険対象外で一時的に必要な方を対象に車いすなどの貸出しを行うほか、学校での福祉体験などへの活用を積極的に促進しました。

また、新たに法人賛助会員や区内サロン等を対象にレクリエーション用品の貸し出しを実施しました。

利用件数 93件

3 誰もが支え合い交流できる地域づくり

(1) 共に支える地域づくり

ア 人材の確保・養成

(ア) ボランティア養成講座の充実

車いす使用者と視覚障がい者の理解と誘導（手引き）技術を習得することにより、地域において車いす使用者と視覚障がい者の外出時などのお手伝いができるよう、「あつたボランティアねっと」と連携して、「外出支援ボランティア体験講座」を開催しました。



<視覚障がい者ガイド体験>
白杖を持って神宮商店街を歩く

① 車いす介助体験

期日：11月14日（土）
場所：在宅サービスセンター
参加者数：15人

② 視覚障がい者ガイド体験

期日：12月12日（土）
場所：在宅サービスセンター、屋外
参加者数：12人

イ ボランティア活動の支援

ふれあい給食ボランティア研修会

地域福祉推進協議会が実施するふれあい給食事業の充実を図るため、食品衛生と「おいしいお茶の淹れ方」講座を開催しました。

開催実績：P.3 1-(1)-ア-(I)参照

ウ 福祉教育の充実

(ア) サマーボランティアスクールの充実

中学・高校生を対象に、ボランティア活動を通じて福祉への理解と知識を高めることを目的に、夏休みを利用して区内福祉施設でのボランティア体験「サマーボランティアスクール」を開催しました。

参加者数：38人 協力施設数：15施設
オリエンテーション：7月17日（金）
実施期間：7月22日（水）～8月21日（金）
振り返り研修会：8月22日（土）

(イ) 学校での福祉教育

学校からの依頼に応じて講師を調整、派遣し福祉教育を実施しました。

- ① 沢上中学校 6月・車いす体験
- ② 大宝小学校 7月・点字体験 6年生
- ③ 千年小学校 11月・視覚障がい体験
- ④ 白鳥小学校 1月・視覚障がい体験
- ④ 野立小学校 2月・聴覚障がい体験 3年生
- ⑤ // 2月・視覚障がい体験 4年生
- ⑥ // 2月・車いす体験 5年生
- ⑦ // 2月・高齢者疑似体験 6年生

(2) 交流できる環境整備

ア 交流の場の確保

(ア) あったかあつた・福祉フェスタの充実

区内の障がい者団体・福祉施設・ボランティアグループなどが協力し、区民全体の交流の場と障がい者福祉への理解と啓発を図るため「あったかあつた・福祉フェスタ2015」を開催しました。

期日：10月25日（日）
場所：在宅サービスセンター・区役所等外周
来場者数：約1,870人



当日の様子

4 安心して生活できる情報提供の整備

(1) 安心して生活できる情報の提供

ア 福祉情報の整備

(ア) 広報紙「福祉あつた」の充実

熱田区社会福祉協議会 広報紙「福祉あつた」を年3回（6・10・2月）発行し、組回覧による区民への情報提供を行ないました。

No.58～No.60 各3,400部発行

(2) 安心して生活できる情報の集積

ア 情報集積・発信の充実

(ア) 音声訳テープ貸出事業の推進

朗読ボランティアグループ「銀のすず」の協力を得て「広報なごや熱田区版」音声訳テープ貸出事業を実施しました。

利用者数	5人
延利用者数	60人

(イ) ホームページの内容充実

情報発信の場として活用するとともに、双方向性を生かして、区民との交流の場としても活用できるよう内容の充実に努めました。また、社会福祉協議会の事業を広く知っていただくため、ブログの充実にも努めました。

5 熱田区社会福祉協議会の基盤体制の整備

(1) 財務運営の適正化

ア 安定的な財政運営

(ア) 賛助会員制度の強化

熱田法人会の協力を得て広報活動を展開し、賛助会員の募集を実施しました。

法人・団体	74件（737,000円）
個人	24件（192,000円）
賛助会費	929,000円

6 熱田区社会福祉協議会 第3次地域福祉活動計画の実施

(1) 第3次地域福祉活動計画の実施

平成26年度から平成30年度までを計画期間とする第3次地域福祉活動計画「みんなでつながろう あったかあつた」の事業を、各ワーキンググループの委員が中心となって企画・実施しました。

グループ目標	実施内容
<p>私がちょこっとできることをお互いさまといえる仲間をつくる (Aグループ)</p>	<p>グループ会議：年9回開催（4/7、5/27、7/30、9/2、10/30、12/2、1/6、2/3、3/30） ○区内サロン作品展示会の実施（9/29） ○区内サロン喫茶店への聞き取り （9か所 1/8、1/14、1/18、1/21、1/22、2/1）</p>
<p>仲間を地域へつなぐ「はしわたし」の場をつくる (Bグループ)</p>	<p>グループ会議：年14回開催（4/28、5/29、6/16、6/30、7/28、8/18、9/29、10/20、11/17、12/8、1/19、2/16、2/23、3/15） ○「はしわたし」の場をつくるため、施設と住民をつなげるイベント開催の準備・試行をすすめている。 ○老健かなやま認知症カフェにBグループメンバーが訪問しボッチャを行った。</p>
<p>孤立を生まない地域をつくる (Cグループ)</p>	<p>グループ会議：年9回開催（4/23、5/28、6/25、7/16、8/28、9/24、10/30、11/26、1/22）うち喫茶店でのビアツグ 2回 <u>モデル地域（南熱田荘）での具体的な取り組み</u> ○住民への「関心のあるテーマのアンケート」を基にした企画の実施：5回 ○名古屋学院大学学生による南熱田荘自治会活性化プログラム （5/20 戸別訪問での聞き取り調査、1月下旬～2月中旬回覧板・戸別訪問での投票呼びかけ、2/13・18 立会演説・投票、2/28 開票） ○大学内ボランティアグループとの協働による企画：2回（6/17 10kgがてら作り、8/29 南熱田荘クイズ大作戦） <u>その他</u> ○名古屋学院大学「COC（地知の拠点）事業」と連携した「第2回 つながりあったかいぎ（つながり熱田会議）」の開催：12/19 ○市・市社協共催「つながり・支えあおう地域福祉のすゝめ」における分科会での実践報告：1/19</p>
<p>地域福祉活動計画推進委員会</p>	<p>第1回 6月30日（火）開催 第2回 2月23日（火）開催</p>

7 福祉会館・児童館の管理・運営

(1) 福祉会館

ア 福祉会館事業

利用者数			講座（茶道・華道・書道等）	
個人利用	団体利用		回数	人員
	団体	人員		
42,224	698	8,055	404	11,206

イ 福祉会館わくわく通所事業

実施日数	延人員
223	1,495

(2) 児童館

館内遊び場利用					団体利用		健全育成事業	クラブ活動		留守家庭児童クラブ		
幼児	小学生	中学生	その他	小計	回数	人員	館外行事	館内及び	開催回数	出席者数	延登録者数	出席者数
5,364	10,033	3,126	5,897	24,420	392	2,824	10,318		180	3,406	253	3,490

8 名古屋市社会福祉協議会のいきいき支援センターの運営事業への協力

高齢者が住み慣れた地域で、可能な限り地域において自立し、安定的な生活ができるように、総合相談支援、介護予防マネジメント、見守り支援事業等を行ういきいき支援センター事業に協力し、関係機関との連携のもと円滑な事業・運営に努めました。

(1) 熱田区いきいき支援センター事業

【相談状況（延件数）】

総合相談支援・権利擁護事業	包括的・継続的ケアマネジメント事業	計
2,377 件	630 件	3,007 件

【二次予防事業対象者の状況（延人数）】

二次予防事業対象者把握数	二次予防事業サービス利用者数
355 人	283 人

【予防給付利用者の状況（延人数）】

利用者数	うち地域包括直営分	うち居宅介護支援事業所委託分	委託率
9,057 人	2,502 人	6,555 人	72 %

(2) 見守り支援事業

【地域との関わりづくり等】

通報件数	相談対応件数（延人数）
23 件	671 件

【いきいきコール】

ケース数	相談件数（延人数）
20 人	459 人

(3) 認知症高齢者を介護する家族支援事業

「家族教室」「家族サロン」「医師の専門相談」を実施し、また認知症に関する普及啓発のため、「認知症サポーター養成講座」を実施しました。

【認知症高齢者を介護する家族支援事業】

家族教室		家族サロン		医師の専門相談	
回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
10 回	59 人	12 回	121 人	12 回	37 人

【認知症サポーター養成講座】

実施回数	受講者数
29 回	587 人

(4) 地域包括ケア推進会議

ア 地域包括ケア推進会議の開催

- (ア) 地域の保健・医療・福祉サービスやボランティア活動等に関係する団体が、住み慣れた地域において高齢者が安心して生活できるよう、高齢者の支援を進めるための協議を目的に地域包括ケア推進会議を開催しました。

期日：①6月29日（月） ②2月29日（月）

場所：保健所401会議室・健康増進室

イ 認知症専門部会の開催

- (ア) 地域包括ケア推進会議には必要に応じ、認知症高齢者が地域で安心して生活していくための取り組みを検討する専門部会を設置・開催しました。

期日：①6月10日（水） ②8月31日（月） ③10月19日（月）

④ 12月14日（月） ⑤2月26日（金）

場所：在宅サービスセンター、保健所401会議室、保健所健康増進室

9 名古屋市社会福祉協議会の「居宅介護支援事業」及び「訪問介護事業」への協力

本会事務所に設置している名古屋市社会福祉協議会の「介護保険事業所」に協力し、居宅介護支援事業と訪問介護事業の円滑な事業・運営に努めました。

◆熱田区介護保険事業所の状況（平成28年3月末現在）

(1) 居宅介護支援事業

- ① 介護支援専門員数 … 5人

- ② 居宅サービス計画作成依頼数 … 179人
 (内訳) 介護給付 … 133人
 予防給付 … 46人

(2) 訪問介護事業

- ① 訪問介護員数…64人
 (内訳) サービス提供責任者 …… 7人
 パートサービス提供責任者 … 0人
 なごやかスタッフ …… 57人
 (常駐スタッフ1人含む)

- ②ホームヘルプサービス件数…262人
 (内訳) 介護保険サービス利用 …… 188人
 [介護給付 …… 77人]
 [予防給付 …… 111人]
 介護保険外サービス利用 …… 74人
 [障害者自立支援 …… 43人]
 [高齢者自立支援訪問事業 …… 13人]
 [家事介護(産後・ひとり親) … 3人]
 [生活応援サービス …… 14人]
 [養育支援 …… 1人]

10 その他の事業

(1) 福祉関係団体への助成

福祉関係団体への助成を通して福祉活動を支援

(2) 共同募金運動への協力

募金活動を通して、区民の福祉への参加を呼びかけました。

(3) 生活福祉資金貸付事業の実施

ア 低所得者の方などに民生委員と協力して資金の貸付等を実施

相談件数 30件

貸付決定数 1件

イ 離職等による日常生活上の困難や生活の立て直しのために、一時的な資金の貸付を実施

相談件数 13件

貸付決定件数 1件

ウ 緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった場合の低所得者世帯に貸付を実施

相談件数 30件

貸付決定件数 0件

(4) その他の支援事業

福祉関係団体の実施する事業に対し、愛知県共同募金会からの配分金により助成事業を実施し、各団体の地域における福祉活動を支援しました。

ア 老人クラブの育成

老人クラブのつどいやペタンク大会などの事業助成を含め活動を支援

イ 敬老助成

学区敬老事業への助成による支援

ウ ひとり暮らし高齢者訪問援護活動の推進

民生委員活動の支援を通して、ひとり暮らし高齢者の訪問援護活動を推進

エ 子ども会の育成

子ども会活動への支援・助成を行い児童の健全育成を支援

オ 学童保育に対する支援

学童保育への支援・助成を行い児童の健全育成を支援

カ 保育事業への支援

保育園遊具整備や卒園祝、保育協会や保育士会活動を通して保育事業を支援

キ 障がい児・者に対する援護・激励

障がい児学級を卒業する生徒の激励事業等を実施

II 在宅サービスセンターの運営

誰もが住みなれた家庭や地域で安心して暮らせるよう、保健・医療・福祉の連携に努め、在宅サービスの提供と地域福祉活動の推進を総合的に進めることを目的として、通所介護事業（熱田区デイサービスセンター）をはじめ、研修室、ボランティアルーム等の施設利用により、在宅福祉サービス・地域福祉活動の拠点となる熱田区在宅サービスセンターを運営しました。

【利用実績】

	研修室	ボランティア ルーム	録音室	点訳室	調理 実習室	合 計
延利用団体数(グループ)	360	311	25	55	224	975
延利用者数(人)	9,177	3,433	138	198	2,234	15,180

Ⅲ 会議の開催

【理事会】

<p>第70回</p>	<p>平成27年5月21日</p>	<p>熱田区在宅サービスセンター 研修室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度事業報告書の議決 ・平成26年度社会福祉事業補正予算の議決 ・平成26年度社会福祉事業資金収支計算書・事業活動収支計算書の議決 ・平成26年度貸借対照表・附属明細書・財産目録の議決 ・地域力の再生による生活支援推進事業の新規実施学区の拡大の議決 ・平成27年度社会福祉事業補正予算の議決 ・副会長の選任・会長職務代理者の指名・顧問の委嘱同意 ・評議員の委嘱同意
<p>第71回</p>	<p>平成27年12月24日</p>	<p>熱田区在宅サービスセンター 研修室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評議員の委嘱同意 ・特定個人情報の取扱いに関する協定書の議決 ・特定個人情報等取扱規程の制定の議決 ・職員就業規則の一部改正の議決 ・専門職員就業規則の一部改正の議決 ・嘱託職員就業規則の一部改正の議決 ・臨時職員就業規則の一部改正の議決 ・児童館パート職員就業規則の一部改正の議決
<p>第72回</p>	<p>平成28年3月25日</p>	<p>熱田区在宅サービスセンター 研修室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度社会福祉事業補正予算の議決 ・平成28年度事業計画の議決 ・平成28年度社会福祉事業資金収支予算の議決 ・名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業委託契約の議決 ・児童館・福社会館の管理業務に関する協定書締結の議決 ・生活困窮者に対する食糧支援実施に関する協定書の議決 ・なごや・よりどころサポート事業への参加の議決 ・個人情報保護規程の一部改正の議決 ・個人情報等取扱規程の一部改正の議決 ・職員就業規則の一部改正の議決 ・専門職員就業規則の一部改正の議決

		<ul style="list-style-type: none"> ・嘱託職員就業規則の一部改正の議決 ・経理規程の一部改正の議決 ・デイサービスセンター指定通所介護事業運営規程の一部改正の議決
--	--	---

【評議員会】

第59回	平成27年5月21日	<p>熱田区在宅サービスセンター 研修室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度事業報告書の議決 ・平成26年度社会福祉事業補正予算の議決 ・平成26年度社会福祉事業資金収支計算書・事業活動収支計算書の議決 ・平成26年度貸借対照表・附属明細書・財産目録の議決 ・地域力の再生による生活支援推進事業の新規実施学区の拡大の議決 ・平成27年度社会福祉事業補正予算の議決 ・役員（理事・監事）の選任
第60回	平成27年12月24日	<p>熱田区在宅サービスセンター 研修室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員を選任 ・特定個人情報の取扱いに関する協定書の議決
第61回	平成28年3月25日	<p>熱田区在宅サービスセンター 研修室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度社会福祉事業補正予算の議決 ・平成28年度事業計画の議決 ・平成28年度社会福祉事業資金収支予算の議決 ・名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業委託契約の議決 ・児童館・福祉会館の管理業務に関する協定書締結の議決 ・生活困窮者に対する食糧支援実施に関する協定書の議決 ・なごや・よりどころサポート事業への参加の議決